日常点検表

運行管理者

(FI)

整備管理者

(FI)

登録番号 徳島100あ1234

点検実施者 徳島 一郎

平成24年 4月 2日

点検箇所	点検内容		結 果
1 ブレーキ	1 ブレーキ・ペダルの踏みしろが適当で、ブレーキの効きが十分であること。2 ブレーキの液量が適当であること。3 空気圧力の上がり具合が不良でないこと。		良・否
			良•否
			良·否
	4 ブレーキ・ペダルを踏み込んで放した場合にブレーキ・バルブからの排気音が正常で		
	あること。		各
	5 駐車ブレーキ・レバーの引きしろが適当であること	点検の結果、各項目に従	良•否
2 タイヤ	1 タイヤの空気圧が適当であること。	い良否のいずれかに〇を つける	良·否
	2 亀裂及び損傷がないこと。		良·否
	3 異常な磨耗がないこと。		良•否
	(※1) 4 溝の深さが十分であること。		良•否
	(※2) 5 ディスク・ホイールの取付状態が不良でないこと。		良•否
3 バッテリ	(※1) 液量が適当であること。		良•否
4 原動機	(※1) 1 冷却水の量が適当であること。		良・否
	(※1) 2 ファン・ベルトの張り具合が適当であり、かつ、ファン・ベルトに損傷がないこと。		良・否
	(※1) 3 エンジン・オイルの量が適当であること。		良•否
	(※1) 4 原動機のかかり具合が不良でなく、かつ、異音がないこと。		良・否
	(※1) 5 低速及び加速の状態が適当であること。		良•否
5 灯火装置及び	点灯又は点滅具合が不良でなく、かつ、汚れ及び損傷がないこと。		良·否
方向指示器			X D
6 ウインド・ウォッ	(※1) 1 ウインド・ウォッシャの液量が適当であり、かつ、噴射状態が不良でないこと。		良•否
シャ及びワイパー	(※1) 2 ワイパーの払拭状態が不良でないこと。		良·否
7 エア・タンク	エア・タンクに凝水がないこと。		良∙否
8 運行において異状	当該箇所に異状がないこと。		良•否
が認められた箇所			

⁽注)①(※1)印の点検は、当該自動車の走行距離、運行時の状態等から判断した適切な時期に行うことで足りる。

② (※2) 印の点検は、車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上の自動車に限る。